

製品名: CDC46 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08524**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	90kDa

抗原情報

遺伝子名	MCM5
別名	MCM5; CDC46; DNA replication licensing factor MCM5; CDC46 homolog; P1-CDC46
遺伝子 ID	4174.0
SwissProt ID	P33992
免疫原	抗血清はヒト MCM5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

背景

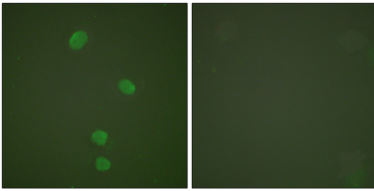
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、DNA複製開始に関与するタンパク質である *S. cerevisiae* 由来の CDC46 タンパク質と構造的に非常に類似しています。コードされるタンパク質はクロマチン結合タンパク質の MCM ファミリーに属し、このファミ

リーの他の少なくとも2つのメンバーと相互作用することができます。コードされるタンパク質は、細胞周期のG0期からG1/S期への移行時に発現が上昇し、細胞周期の調節に積極的に関与している可能性があります。[RefSeq提供、2008年7月],類似性: MCMファミリーに属します。類似性: 1つのMCMドメインを含みます。、

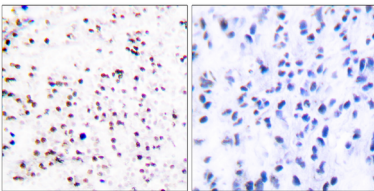
研究分野

DNA複製;細胞周期 G1S;細胞周期 G2M_DNA;

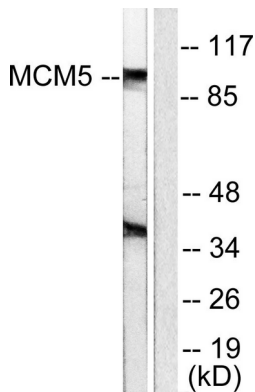
画像データ



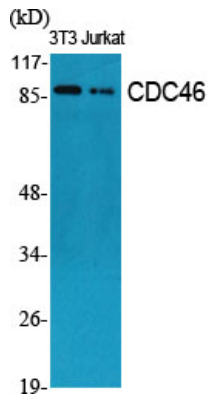
MCM5抗体を用いたHepG2細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



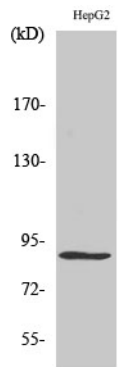
MCM5抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



MCM5抗体を用いたHepG2細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



CDC46ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



CDC46 ポリクローナル抗体を使用した HepG2 細胞のウェスタン ブロット分析。